

制度内容について

別紙 1

(1) 旧運賃（令和 8 年 3 月 31 日まで）

ア 多賀城東部線（距離制運賃）

区分	運賃
大人（中学生以上）	100円～350円
小児	上記の半額
障害者（手帳所持）	大人、小児運賃の半額
65歳以上で運転経歴証明書またはマイナ経歴証明書を所有している方	運賃全額免除（1年間無料）
65歳以上の多賀城市民でICT活用による証明書を所有している方	運賃全額免除
障害者（手帳所持）である多賀城市民でICT活用による証明書を所有している方	運賃全額免除

イ 多賀城西部線（定額制運賃）

区分	運賃
大人（中学生以上）	200円
小児	100円
未就学児	大人1名につき3名まで無料
障害者（手帳所持）	大人、小児運賃の半額
65歳以上で運転経歴証明書またはマイナ経歴証明書を所有している方	運賃全額免除（1年間無料）
65歳以上多賀城市民でICT活用による証明書を所有している方	運賃全額免除
障害者（手帳所持）である多賀城市民でICT活用による証明書を所有している方	運賃全額免除

制度内容について

(2) 新運賃（令和8年4月1日から）

ア 多賀城東部線（距離制運賃）

区分	運賃
大人（中学生以上）	100円～350円
小児	上記の半額
障害者（手帳所持）	大人、小児運賃の半額
65歳以上で運転経歴証明書またはマイナ経歴証明書を所有している方	運賃全額免除（1年間無料）
65歳以上の多賀城市民で乗車証（デジタルタイプ、カードタイプ）を所有している方	運賃全額免除
障害者（手帳所持）である多賀城市民	運賃全額免除

イ 多賀城西部線（定額制運賃）

区分	運賃
大人（中学生以上）	200円
小児	100円
未就学児	大人1名につき3名まで無料
障害者（手帳所持）	大人、小児運賃の半額
65歳以上で運転経歴証明書またはマイナ経歴証明書を所有している方	運賃全額免除（1年間無料）
65歳以上の多賀城市民で乗車証（デジタルタイプ、カードタイプ）を所有している方	運賃全額免除
障害者（手帳所持）である多賀城市民	運賃全額免除

制度内容について

(3) 運用手法（65歳以上の多賀城市民）

ア 乗車証（デジタルタイプ）

- (ア) 宮城県において推奨しているマイナンバーカードを活用したデジタル身分証アプリである「ポケットサイン」内ミニアプリにて申請
- (イ) 申請後にQRコードを付与
- (ウ) 多賀城東部線・多賀城西部線降車時にアプリ内のQRコードを専用の端末にかざすことにより、バス運賃全額免除で乗車可能
- (エ) 半年に1回、利用者がアプリにて更新

イ 乗車証（カードタイプ）

- (ア) 乗車証（カードタイプ）発行の実費分を負担いただき、必要事項を記入の上、窓口で申請
- (イ) 申請後に乗車証（カードタイプ）を発行
- (ウ) 多賀城東部線・多賀城西部線降車時に発行した乗車証（カードタイプ）を運転手へ提示することにより、バス運賃全額免除で乗車可能
- ※乗車証（カードタイプ）の更新不要
- ※交通DX促進の観点からデジタルタイプの普及に応じて、カードタイプの扱いは順次廃止とする予定

(4) 運用手法（障害者である多賀城市民）

- 障害者である市民の利用については、交付されている各種障害者手帳を提示することにより、バス運賃全額免除で乗車可能
- ※デジタル庁との協議が整い次第、障害者においてもデジタルタイプの利用が可能となる予定
- ※本人の移動支援のため同乗する介護者1名を含む

制度内容について

【運用手法イメージ】

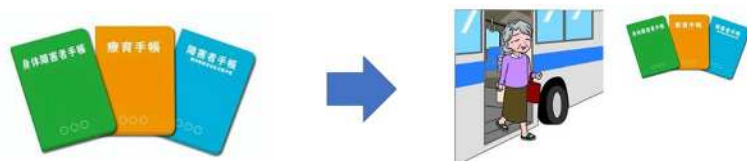
(3) ア 乗車証【デジタルタイプ】（65歳以上）



イ 乗車証【カードタイプ】（65歳以上）



(4) 障害者手帳による乗車証



【取組に係る費用】

- 1 デジタルタイプ ※(1)は「デジタル身分証導入支援補助金（県補助金）」を活用見込み
 - (1) 初期費用 ミニアプリ開発費 5,500千円
 - (2) 維持費用 ミニアプリ利用料(年間) 990千円 + QR読み取りデバイス及び利用記録通信費（年間）397千円
- 2 カードタイプ
 - (1) 発行費用 1枚あたり550円

※参考 社会実験に要した費用（人件費） 3,010千円（令和6年度）

制度内容について

(5) カードタイプ発行に係る経費

65歳以上のカードタイプ乗車証については、発行に係る経費分として実費相当額500円を求めることとします。

ただし、デジタルタイプについては、今後交通DXを促進させるためにミニアプリでの運用とすることからカードの発行に係る経費が発生しないので負担はありません。

乗車証種別	乗車証発行に係る実費負担
カード	500円
デジタル	負担なし

(6) デジタルタイプ利用特典

デジタルタイプ乗車証を利用し、多賀城東部線・多賀城西部線のいずれかに乗車された方が、乗車当日に特典を受けられるような仕組みの導入を目指します。

なお、特典を受ける際には、利用者側でミニアプリ内に表示される当日の履歴を提示していただくことを想定しています。



制度内容について

(7) スケジュール

- 令和7年11月 全員協議会
- 令和7年12月 第4回市議会定例会へ補正予算計上及び債務負担行為設定
多賀城市地域公共交通協議会運賃料金部会で協議
- 令和8年 1月 アプリ開発
多賀城NOW(1月号)にて周知啓発
- 令和8年 3月 運行事業者による運賃料金設定届出
令和8年4月1日からの申請受付開始
※市内3箇所申請サポート窓口設置（各2日間）
- 令和8年 4月 新たな取組による運用開始

(8) 周知方法

- ア 多賀城NOWへ掲載
- イ 市ホームページへ掲載
- ウ 市公式SNSによる情報発信
- エ 暫定運用申請者へ市公式LINEまたはメールを送付
- オ 市行政広告モニターへ掲載
- カ 市防災ビジョンへ掲載